

Ⅲ 会計別当初予算の状況

(単位:千円)

会 計 名		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額 (3年-2年)	増減率
一 般 会 計		39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %
(うち、他会計支出金)		(6,382,410)	(6,147,199)	(△ 235,211)	(△ 3.7 %)
特 別 会 計	国民健康保険事業 特別会計	10,267,000	10,208,300	△ 58,700	△ 0.6 %
	公営墓地整備事業 特別会計	82,900	39,400	△ 43,500	△ 52.5 %
	駐車場事業 特別会計	58,500	33,000	△ 25,500	△ 43.6 %
	介護保険事業 特別会計	7,563,600	7,723,000	159,400	2.1 %
	後期高齢者医療事業 特別会計	2,481,600	2,519,300	37,700	1.5 %
	計	20,453,600	20,523,000	69,400	0.3 %
企 業 会 計 ※	市民病院事業会計	11,171,359	11,064,446	△ 106,913	△ 1.0 %
	水道事業会計	6,172,443	5,678,995	△ 493,448	△ 8.0 %
	(うち、他会計支出金)	(500,000)	(500,000)	(0)	(0.0 %)
	下水道事業会計	4,891,609	4,687,274	△ 204,335	△ 4.2 %
	計	22,235,411	21,430,715	△ 804,696	△ 3.6 %
合 計		82,001,011	81,944,715	△ 56,296	△ 0.1 %
会計間取引を除く 実事業費予算		75,118,601	75,297,516	178,915	0.2 %

(※企業会計は、収益的支出と資本的支出を合計した予算額)

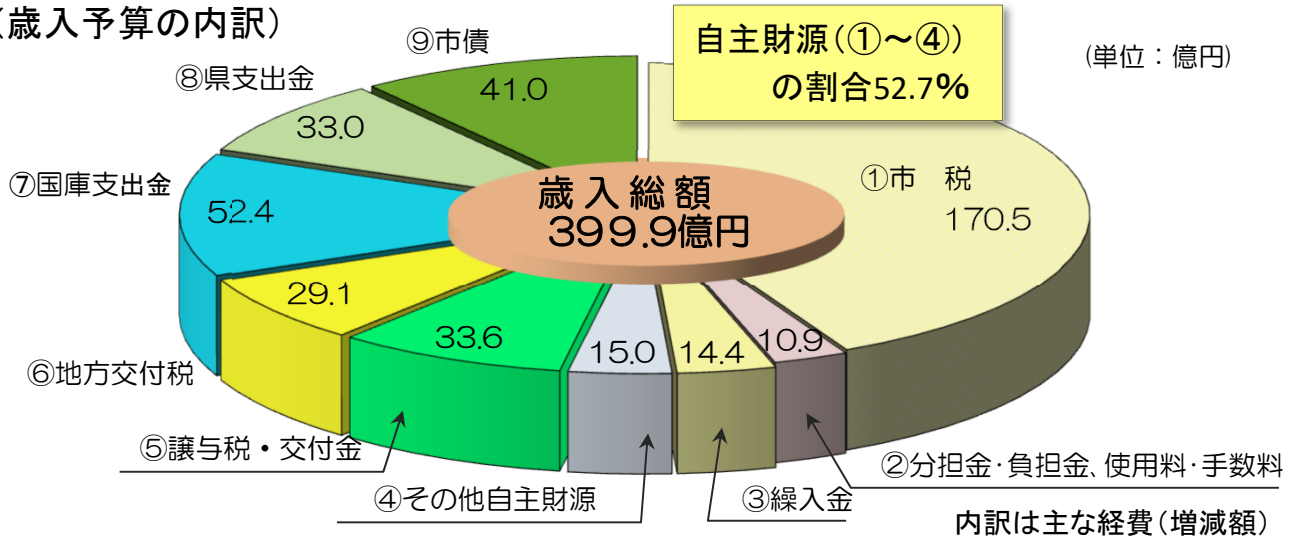
IV 一般会計予算の概要

1 歳入予算の内訳

(単位:千円)

科目名		令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額 (3年-2年)	増減率
自 主 財 源	① 市 税	17,584,076	17,049,572	△ 534,504	△ 3.0 %
	② 分担金・負担金、使用料・手数料	1,089,343	1,085,530	△ 3,813	△ 0.4 %
	分担金及び負担金	151,629	155,723	4,094	2.7 %
	使用料及び手数料	937,714	929,807	△ 7,907	△ 0.8 %
	③ 繰 入 金	1,376,845	1,440,631	63,786	4.6 %
	財政調整基金繰入金	290,000	500,000	210,000	72.4 %
	水道事業会計繰入金	500,000	500,000	0	0.0 %
	その他繰入金	586,845	440,631	△ 146,214	△ 24.9 %
	④ そ の 他	1,567,875	1,503,956	△ 63,919	△ 4.1 %
	財 産 収 入	84,932	102,985	18,053	21.3 %
	寄 附 金	100,200	163,200	63,000	62.9 %
	繰 越 金	1	1	0	0.0 %
	諸 収 入	1,382,742	1,237,770	△ 144,972	△ 10.5 %
計	21,618,139	21,079,689	△ 538,450	△ 2.5 %	
依 存 財 源	⑤ 譲与税・交付金	3,232,900	3,357,600	124,700	3.9 %
	地 方 譲 与 税	332,600	324,600	△ 8,000	△ 2.4 %
	利子割交付金	21,000	21,000	0	0.0 %
	配当割交付金	120,000	130,000	10,000	8.3 %
	株式等譲渡所得割交付金	80,000	125,000	45,000	56.3 %
	法人事業税交付金	69,000	149,000	80,000	115.9 %
	地方消費税交付金	2,310,000	2,240,000	△ 70,000	△ 3.0 %
	ゴルフ場利用税交付金	100,000	78,000	△ 22,000	△ 22.0 %
	環境性能割交付金	66,000	32,000	△ 34,000	△ 51.5 %
	地方特例交付金	119,300	243,000	123,700	103.7 %
	交通安全対策特別交付金	15,000	15,000	0	0.0 %
	⑥ 地方交付税	3,010,000	2,913,000	△ 97,000	△ 3.2 %
	普通交付税	2,320,000	2,223,000	△ 97,000	△ 4.2 %
	特別交付税	690,000	690,000	0	0.0 %
	⑦ 国庫支出金	5,341,907	5,237,386	△ 104,521	△ 2.0 %
	⑧ 県支出金	3,253,954	3,300,625	46,671	1.4 %
⑨ 市 債	2,855,100	4,102,700	1,247,600	43.7 %	
建設事業債	1,380,400	2,066,200	685,800	49.7 %	
臨時財政対策債	1,330,000	1,391,000	61,000	4.6 %	
行政改革推進債	144,700	103,600	△ 41,100	△ 28.4 %	
借 換 債	0	541,900	541,900	皆増	
計	17,693,861	18,911,311	1,217,450	6.9 %	
合 計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %	

(歳入予算の内訳)



①市税(前年度比 -5.3億円、-3.0%)
個人市民税 68.4億円(-3.1億円)
 ・個人住民税所得割(現年) 68.0億円
 (納税義務者数及び所得割の減による)
法人市民税 8.4億円(-2.6億円)
 ・法人市民税法人税割(現年) 5.1億円
 (税率改正に伴う減、企業収益の減による)
固定資産税 75.1億円(+0.3億円)
 ・土地(現年) 19.0億円
 (地目変更等による +0.1億円)
 ・家屋(現年) 35.9億円
 (評価替え等による -0.8億円)
 ・償却(現年) 15.4億円
 (新型コロナ特例法軽減措置等による -0.2億円)
 ・新型コロナによるR2徴収猶予分 1.4億円(皆増)

③繰入金(前年度比 +0.6億円、+4.6%)
 ・財政調整基金繰入金 5.0億円(+2.1億円)
 ・水道事業会計繰入金 5.0億円(±0億円)
 ・公共施設等整備基金繰入金
 0円(-2.0億円)
 ・コロナに負けるな!さんだエール基金繰入金
 0.4億円(皆増)

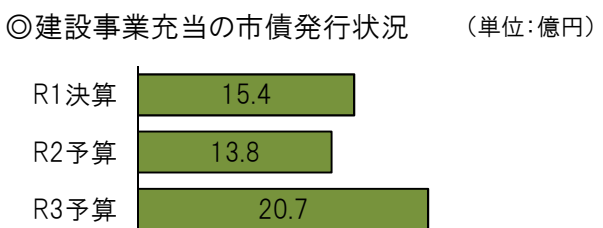
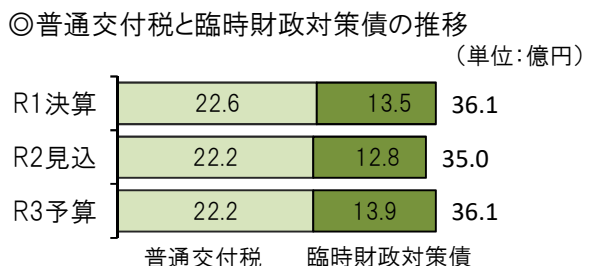
⑦国庫支出金(前年度比 -1.0億円、-2.0%)
 ・社会資本整備総合交付金(道路橋梁)
 3.3億円(-1.7億円)
 ・中学校大規模改造事業費交付金
 0.6億円(+0.6億円)
 ・児童手当給付費負担金 11.2億円(-0.6億円)

⑤譲与税・交付金(前年度比 +1.2億円、+3.9%)
 ・法人事業税交付金 1.5億円
 (県税の見込み増による +0.8億円)
 ・地方特例交付金 2.4億円
 (新型コロナ特例法軽減措置補填分の皆増
 +1.2億円)

⑧県支出金(前年度比 +0.5億円、+1.4%)
 ・農村地域防災減災事業費補助金
 0.9億円(+0.7億円)
 ・衆議院議員総選挙事務費交付金
 0.4億円(皆増)
 ・国勢調査費交付金 0円(-0.4億円)

⑥地方交付税(前年度比 -1.0億円、-3.2%)
臨時財政対策債(// +0.6億円、+4.6%)
 地方の財源不足の補てんである普通交付税は、国の地方財政計画をふまえ、R2年度見込額より微増。臨時財政対策債も増加を見込む。

⑨市債(前年度比 +12.5億円、+43.7%)
 ・中学校施設整備事業債 4.5億円
 ・小学校施設整備事業債 4.4億円
 ・清掃施設整備事業債 4.3億円

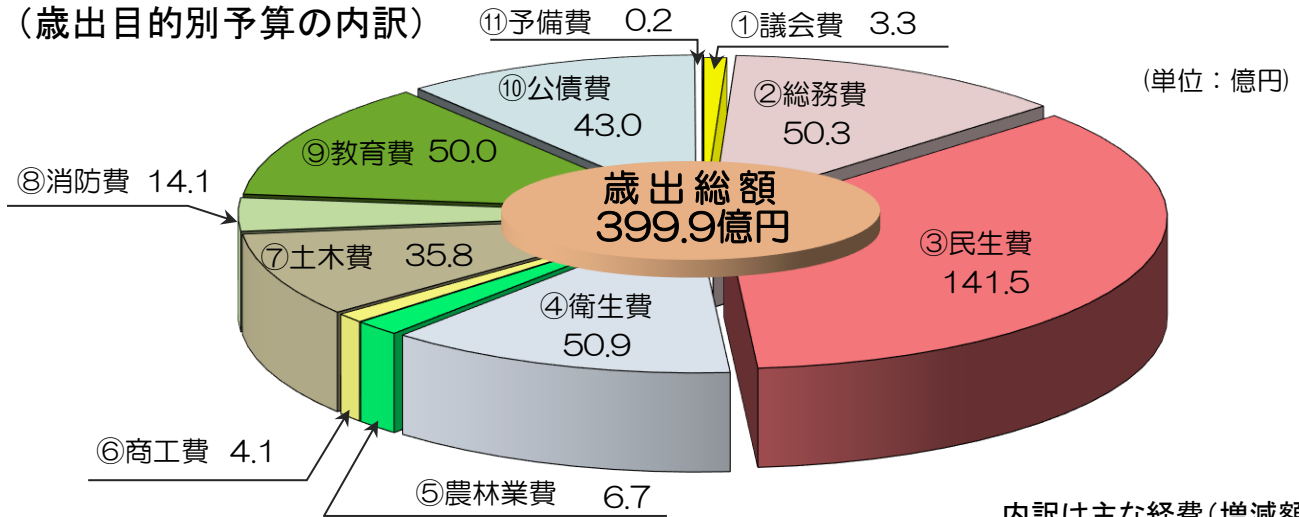


2 歳出予算の内訳(目的別)

(単位:千円)

科目名	令和2年度 当初予算額	令和3年度 当初予算額	増減額 (3年-2年)	増減率
① 議会費	343,450	329,942	△ 13,508	△ 3.9 %
② 総務費	4,788,553	5,034,605	246,052	5.1 %
③ 民生費	14,220,072	14,151,486	△ 68,586	△ 0.5 %
うち他会計支出金 (国保・介護・後期高齢)	3,258,403	3,305,549	47,146	1.4 %
④ 衛生費	4,980,740	5,094,303	113,563	2.3 %
うち他会計支出金 (墓地・病院・水道)	2,265,133	2,202,865	△ 62,268	△ 2.7 %
⑤ 農林業費	716,414	671,591	△ 44,823	△ 6.3 %
⑥ 商工費	414,503	401,120	△ 13,383	△ 3.2 %
⑦ 土木費	4,123,703	3,579,666	△ 544,037	△ 13.2 %
うち他会計支出金 (駐車場・下水道)	858,874	638,785	△ 220,089	△ 25.6 %
⑧ 消防費	1,279,829	1,408,021	128,192	10.0 %
⑨ 教育費	4,574,713	4,996,896	422,183	9.2 %
⑩ 公債費	3,858,023	4,303,370	445,347	11.5 %
⑪ 予備費	12,000	20,000	8,000	66.7 %
合計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %
直接事業予算計	32,929,590	33,843,801	914,211	2.8 %
他会計支出金計	6,382,410	6,147,199	△ 235,211	△ 3.7 %

(歳出目的別予算の内訳)



内訳は主な経費(増減額)

②総務費 (前年度比 +2.5億円、+5.1%)

- ・ありがとう！三田っ子応援基金積立金 1.6億円(+0.6億円)
- ・バス路線運行対策事業費 1.0億円(+0.4億円)
- ・総合文化センター運営費 2.7億円(+0.4億円)

⑤農林業費 (前年度比 -0.4億円、-6.3%)

- ・兵庫県農業共済組合負担金 0円(-0.8億円)
- ・市営土地改良事業費 0.9億円(+0.7億円)

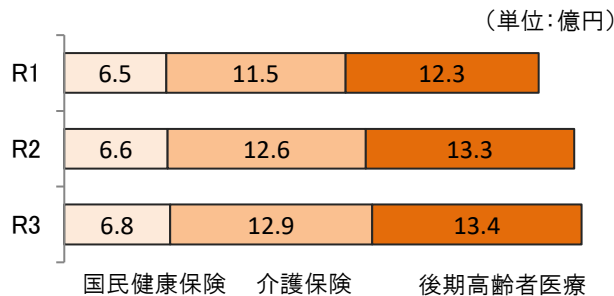
③民生費 (前年度比 -0.7億円、-0.5%)

- ・施設型給付費 17.6億円(+0.3億円)
- ・多世代交流館管理運営費 0.7億円(+0.3億円)
- ・医療扶助 5.1億円(+0.3億円)
- ・児童手当給付費 16.1億円(-0.8億円)
- ・障害児療育センター運営事業費 0.7億円(-0.9億円)
- ・介護保険事業特別会計繰出金 12.9億円(+0.3億円)

⑦土木費 (前年度比 -5.4億円、-13.2%)

- ・土地区画整理事業費 0.8億円(-1.7億円)
- ・橋梁長寿命化関連事業費 3.5億円(-2.4億円)
- ・市街地再開発事業費 4.2億円(+2.0億円)
- ・都市公園等施設修繕費 0.3億円(-0.5億円)

◎民生関係会計への支出金(繰出金)の状況



⑧消防費 (前年度比 +1.3億円、+10.0%)

- ・庁舎維持管理費 1.0億円(+0.6億円)
- ・消防施設整備事業費 2.1億円(+0.7億円)

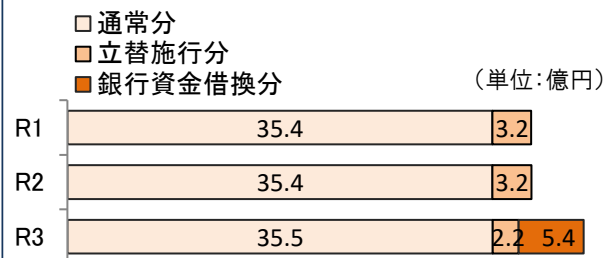
⑨教育費 (前年度比 +4.2億円、+9.2%)

- ・小学校施設維持補修費 5.6億円(+0.4億円)
- ・中学校施設改修事業費 5.3億円(+5.0億円)
- ・IT教育推進事業費 0.9億円(+0.3億円)

⑩公債費 (前年度比 +4.5億円、+11.5%)

- ・市債償還元利金 43.0億円(+4.5億円)
- ※うち、借換えに伴う償還 5.4億円

◎市債償還の状況



④衛生費 (前年度比 +1.1億円、+2.3%)

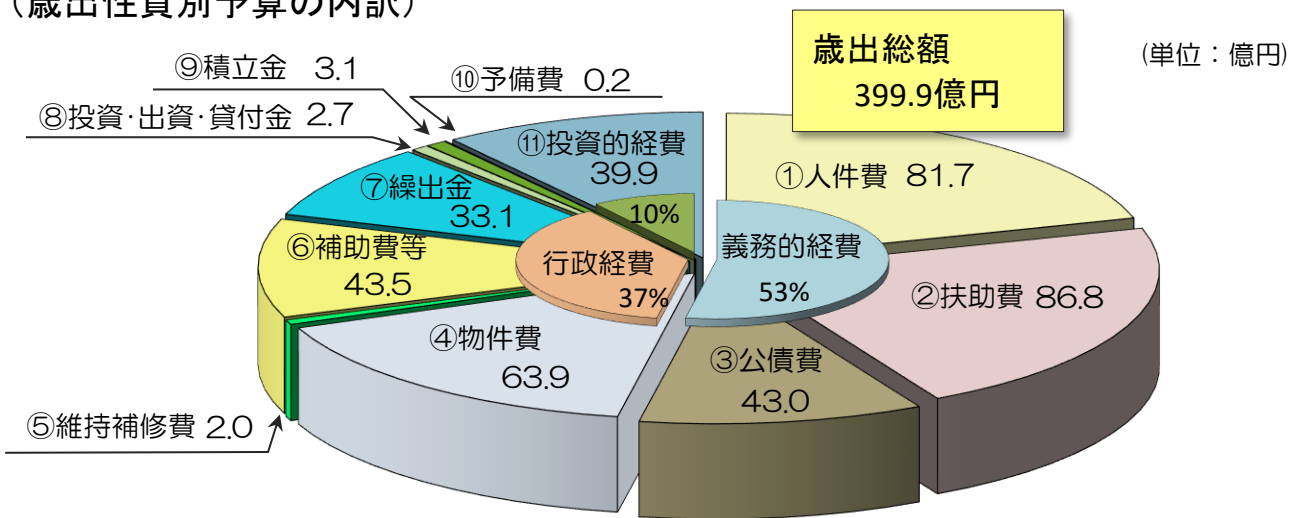
- ・聖苑維持補修費 0.5億円(+0.3億円)
- ・ごみ処理施設営繕費 4.4億円(+1.5億円)

3 歳出予算の内訳(性質別)

(単位:千円)

科 目 名		令 和 2 年 度 当 初 予 算 額	令 和 3 年 度 当 初 予 算 額	増減額 (3年-2年)	増減率
義 務 的 経 費	① 人 件 費	7,882,270	8,171,358	289,088	3.7 %
	② 扶 助 費	8,764,171	8,678,727	△ 85,444	△ 1.0 %
	保育施設等給付費	2,901,016	2,910,516	9,500	0.3 %
	日常生活援助対策事業費	495,201	483,425	△ 11,776	△ 2.4 %
	その他扶助費	5,367,954	5,284,786	△ 83,168	△ 1.5 %
	③ 公 債 費	3,858,015	4,303,363	445,348	11.5 %
	通常償還分	3,543,837	3,545,450	1,613	0.0 %
	立替施行借換分	314,178	216,013	△ 98,165	△ 31.2 %
	銀行資金借換分	0	541,900	541,900	皆増
	計	20,504,456	21,153,448	648,992	3.2 %
行 政 経 費	④ 物 件 費	6,223,263	6,387,646	164,383	2.6 %
	⑤ 維 持 補 修 費	498,799	201,549	△ 297,250	△ 59.6 %
	⑥ 補 助 費 等	4,628,963	4,350,793	△ 278,170	△ 6.0 %
	市民病院会計支出金	2,200,000	2,200,000	0	0.0 %
	水道・下水道会計支出金	852,332	640,150	△ 212,182	△ 24.9 %
	その他補助費等	1,576,631	1,510,643	△ 65,988	△ 4.2 %
	⑦ 繰 出 金 (国民健康保険・ 介護保険事業会計等)	3,330,078	3,307,049	△ 23,029	△ 0.7 %
	⑧ 投 資・出 資・貸 付 金	274,061	269,348	△ 4,713	△ 1.7 %
	⑨ 積 立 金	215,119	314,133	99,014	46.0 %
	⑩ 予 備 費	12,000	20,000	8,000	66.7 %
計	15,182,283	14,850,518	△ 331,765	△ 2.2 %	
⑪ 投 資 的 経 費	補 助 事 業 費	1,708,477	1,511,747	△ 196,730	△ 11.5 %
	橋梁長寿命化関連事業費	479,300	239,100	△ 240,200	△ 50.1 %
	その他補助事業	1,229,177	1,272,647	43,470	3.5 %
	単 独 事 業 費	1,239,353	2,118,325	878,972	70.9 %
	ごみ処理施設営繕費	0	434,863	434,863	皆増
	その他単独事業	1,271,990	1,683,462	411,472	32.3 %
	立 替 施 行 償 還 金	677,431	356,962	△ 320,469	△ 47.3 %
計	3,625,261	3,987,034	361,773	10.0 %	
合 計	39,312,000	39,991,000	679,000	1.7 %	

(歳出性質別予算の内訳)

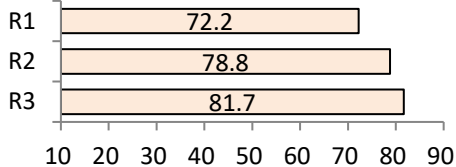


内訳は主な経費(増減額)

①人件費 (前年度比 +2.9億円、+3.7%)

- ・給与費(給料+職員手当) 51.3億円(+2.3億円)
- ・会計年度任用職員報酬 10.1億円(+0.5億円)
- ・退職手当組合負担金 4.8億円(+0.1億円)

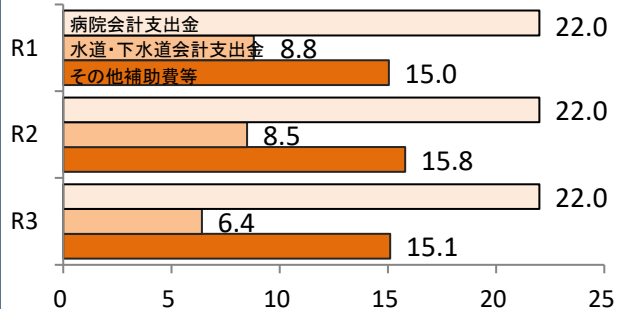
◎人件費の推移 (単位：億円)



⑥補助費等 (前年度比 -2.8億円、-6.0%)

- ・市民病院会計支出金 22.0億円(±0億円)
- ・下水道会計支出金 6.4億円(-2.1億円)
- ・バス路線運行対策事業費 1.0億円(+0.4億円)
- ・兵庫県農業共済組合負担金 0円(-0.8億円)

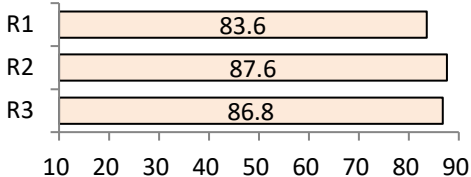
◎補助費等の内訳 (単位：億円)



②扶助費 (前年度比 -0.9億円、-1.0%)

- ・児童手当給付費 16.1億円(-0.8億円)
- ・自立支援給付事業費 15.1億円(-0.5億円)
- ・生活保護扶助費 8.1億円(+0.4億円)

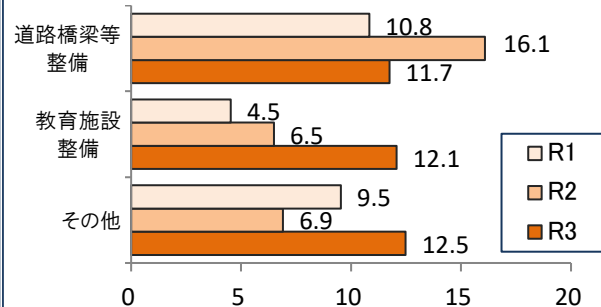
◎扶助費の推移 (単位：億円)



⑪投資的経費(前年度比 +3.6億円、+10.0%)

- ・ごみ処理施設営繕費 4.3億円(皆増)
- ・小学校施設維持補修費 5.5億円(+0.4億円)
- ・中学校施設維持補修費 5.2億円(+4.9億円)
- ・橋梁長寿命化関連事業費 2.6億円(-2.4億円)

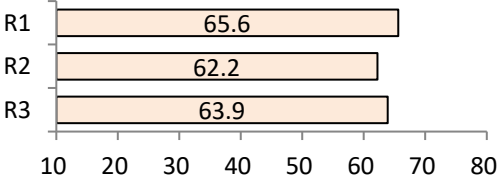
◎主な投資的経費の推移 (単位：億円)



④物件費 (前年度比 +1.6億円、+2.6%)

- ・障害児療育センター運営事業費 0.7億円(-0.9億円)
- ・総合文化センター運営費 2.7億円(+0.5億円)
- ・消防庁舎維持管理費 0.8億円(+0.5億円)
- ・IT教育推進事業費 0.8億円(+0.4億円)

◎物件費の推移 (単位：億円)



V コロナを乗り越え、三田の再生をめざす

～人口減少にも負けないまちへ～

1 感染症に対応しつつ持続可能なまちづくりを進める

(1) 新型コロナウイルス感染症への対応

新型コロナウイルス感染症の対策については人と地域を守り抜くため、令和2年4月から現在まで11度にわたる補正予算を機敏に編成し、感染防止、市民生活の支援、地域経済の活性化など緊急性の高い対象に必要な支援が速やかに届くよう、切れ目のない取り組みを進めてきました。

その中で、ウィズコロナの取り組みが長期化することに備えるため2年6月に創設した「コロナに負けるな！さんだエール基金」については、市民の皆さまをはじめ多くの方々からご協力をいただいております。市内の各団体が参画するさんだエール会議などのご意見も踏まえながら、順次、応援の気持ちに沿った活用を進めているところです。

また、今後、国の2年度第3次補正予算による新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金等も最大限活用しながら、引き続ききめ細かな対策を実施していきます。

コロナに負けるな！さんだエール基金の状況

(単位:千円)

項目	積立額(a)	取崩し額(b)	残高(a)-(b)
令和2年度末見込額	235,150	30,313	204,837

(2) ポストコロナのまちづくり～

ア さんだ里山スマートシティ

新型コロナウイルス感染症がもたらした意識変容、行動変容を受けて、コロナ後の社会の変化を踏まえた「新たな日常」に対応したまちづくりが急務となっています。

ポストコロナを見据えつつ、コロナ危機が浮かび上がらせた“郊外都市・三田の強み”や地域課題を認識し、若年層を始めとする移住・定住の促進やスマートシティに向けた取り組み等を進め、まちの魅力を高める「ウィズコロナ・ポストコロナ時代への対応」を3年度予算の重点事項のひとつに掲げています。

とりわけ、デジタル革命(DX:Digital transformation)を先取りする「さんだ里山スマートシティ」に掲げるリーディングプロジェクトについて、スピード感をもって推進していくこととしています。

<リーディングプロジェクト>

① 市民生活の質の向上

- ・ SNSを活用した個々のニーズに合った行政情報・地域情報などの発信やホームページのリニューアルによるわかりやすく効果的なスマート情報発信の推進
- ・ 健康アプリ導入による市民の健康意識向上と行動変容の実現などスマートヘルスケアを推進
- ・ リモートワーク拠点の整備によるスマートワークの推進

② 都市機能の強化

- ・ AI デマンドシステムや次世代モビリティ(MaaS)の導入などスマートモビリティ推進
- ・ 市民センター等にWeb会議の環境を整備しスマート地域活動を推進

③ 市役所のデジタル化

- ・ 電子申請の充実やデジタルワークフォースの導入によるスマート市役所の推進

イ さんだ移住・定住アクションプログラム

本市においては、従来のような大規模宅地開発による転入者の増加が見込みにくいことに加えて、進学や就職を契機とした若年層の転出が多く人口減少の傾向が続いています。

他方、新型コロナの拡大は、在宅ワークなど新しい働き方や価値観を社会に急速に浸透させ、分散型社会に向けた地方での暮らしが見直されている状況であり、本市でも移住相談が増加傾向にあります。

本市が将来にわたって活力あるまちであるためには、人口減少スピードの緩和やバランスの取れた人口構造の維持を図る必要があることから、こうしたトレンドを的確にとらえ、都市と農村に近く、豊かな暮らしと新しい働き方が両立できるまちとして市の魅力を高めることで移住・定住促進施策に注力し、「ほしい未来も、なりたい自分も、実現できるまち三田」の実現をめざします。

① 既に移住を決めている人への取組み

- ・チャレンジショップ応援事業（起業家事務所家賃支援）等

② 移住を考え始めた人への取組み

- ・NPO「兵庫空き家相談センター」と連携協定による住宅循環促進事業 P30
- ・地域における移住促進の取組み支援検討等

③ 移住を意識していない人への取組み

- ・移住 PR 動画・イラストによる三田のライフスタイル発信（SNS）
- ・地銀等東京圏支店における移住 PR 等

※上記の移住施策を推進するため、窓口・オンライン・チャット等による相談実施

④ 定住（流出抑制）の取組み

- ・地域活躍人材育成事業 P29

(3) 令和3年度の当初予算フレームの状況

3年度予算編成では前年度当初予算額を参考に、一般財源（使途が特定されていない歳入等）ベースでの歳出総額を264.1億円以内とするよう目標を設定し、歳出類型ごとの上限額に基づいて予算編成を行いました

3年度当初予算の一般財源は、歳出総額259.9億円となり、目標フレームを4.2億円下回るとともに、2年度当初予算と比べて4.0億円下回ることとなりました。

令和3年度当初予算フレーム（一般財源ベース）

【単位:億円】

区分	R2当初予算 (a)	R3当初目標 フレーム(b)	R3当初予算 (c)	当初予算対 比(c)-(a)	目標フレーム 対比(c)-(b)
① 経常経費	80.3	79.2	80.3	0.0	1.1
② 臨時・投資的経費	12.3	10.0	12.1	△ 0.2	2.1
③ 新型コロナ対策事業費	0.0	1.9	0.3	0.3	△ 1.6
④ 人件費	71.1	71.8	73.8	2.7	2.0
⑤ 公債費、立替施行償還金	44.3	40.3	40.1	△ 4.2	△ 0.2
⑥ 他会計支出金	53.1	58.1	50.7	△ 2.4	△ 7.4
⑦ 議会費	2.8	2.8	2.6	△ 0.2	△ 0.2
合計	263.9	264.1	259.9	△ 4.0	△ 4.2